

補綴歯科治療 (FR : Final Restoration)

(H29年4月5日～6月30日)

コース責任者：(主) 金村清孝、小林琢也、近藤尚知、大平千之

担当講座 (分野)	担当 Director:	有床義歯	補綴・インプラント学講座	小林
		冠橋義歯	補綴・インプラント学講座	金村
		インプラント	補綴・インプラント学講座	近藤
		バイオマテリアル	補綴・インプラント学講座	大平

第4学年 前期

	講義	実習
(歯科補綴学総論)	12.0 時間	15.0 時間
(有床義歯)	45.0 時間	124.5 時間
(冠橋義歯)	31.5 時間	70.5 時間
(インプラント)	12.0 時間	4.5 時間
(バイオマテリアル)	12.0 時間	
計	112.5 時間	214.5 時間

教育成果 (アウトカム)

補綴歯科治療 (Final Restoration) では、最初に関連講義で内容を理解、把握し、知識を確かなものとし、その展開として実習を行うことで、各ユニットを修得できる。

総論として欠損補綴治療の診察・診断、冠橋義歯、全部床義歯、部分床義歯、インプラントの診察・診断・治療について、13週にわたる講義・実習にて修得する。

また5年次臨床実習を行うに足る十分な補綴歯科領域の知識を確実に身につけることができる。

(ディプロマ・ポリシー : 1、2、3、4、5、7)

事前学修内容及び事前学修時間 (30分)

シラバスに記載されている次の授業内容を確認し、教科書等を用いて事前学修 (予習・復習) を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

講義日程

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
4月5日(水) 1限	近藤 尚知教授 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論1 (補綴歯科治療の目的、臨床的意義、診察・診断) 補綴歯科治療の目的、臨床的意義、診察・診断について理解する。	1. 補綴歯科治療の目的、臨床的意義について説明できる。 2. 補綴歯科治療における診察・診断について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
4月5日(水) 2限	近藤 尚知教授 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論2 (歯の欠損に伴う顎口腔の変化、加齢変化、歯の欠損と補綴装置の特徴) 歯の欠損に伴う顎口腔の変化、加齢変化、歯の欠損と補綴装置の特徴について理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歯の欠損に伴う顎口腔の変化について説明できる。 2. 歯の欠損を生じる因子について説明できる。 3. 顎口腔の加齢変化について説明できる。歯の欠損様式と補綴装置の選択について説明できる。 4. クラウンブリッジによる補綴歯科治療の特徴を説明できる。 5. 有床義歯による補綴歯科治療の特徴を説明できる。 6. インプラントによる補綴歯科治療の特徴を説明できる。
4月5日(水) 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 原 淳助教 金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 小熊ひろみ助教 高藤恭子助教 横田 潤助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習1 (予備印象と研究用模型) 器材チェックを行う。また予備印象と研究用模型の製作を相互実習にて習得する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 補綴歯科治療の意義を説明できる。 2. 実習に使用する器具・器材の名称と役割を説明できる。 3. 予備印象採得ができる。 4. 研究用模型の製作ができる。
4月6日(木) 1限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (診察・診断) 全部床義歯補綴の診察法を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 無歯顎の病態を説明できる。 2. 概形印象と研究用模型について説明できる。 3. 個人トレーの製作について説明できる。 4. 印象材の種類と適応を説明できる。
4月6日(木) 2限	原総一郎助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (上顎精密印象採得) 全部床義歯製作に必要な上顎の口腔の解剖と精密印象採得を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 上顎無歯顎の解剖学的ランドマークと圧負担域を図示できる。 2. 上顎の辺縁形成に関わる筋を説明できる。 3. 筋圧形成の意義を説明できる。 4. 精密印象の目的と方法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
4月6日(木) 3限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学) 久喜薫子 (非常勤講師)	全部床義歯補綴学実習・部分床義歯補綴学実習 (有床義歯補綴学概論) 歯の欠損を有する患者の模型を診査し、治療計画と設計について習得する。	1. 有床義歯補綴歯科治療の意義を説明できる。 2. 全部床義歯、部分床義歯治療の流れを診療室と技工操作に分けて列挙できる。 3. 実習に必要な器具、機材の名称と役割を説明できる。
4月6日(木) 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学) 豊田康夫 (非常勤講師)	全部床義歯補綴学実習 (咬合床製作) 全部床義歯咬合床の基本的形態を理解し、製作法を習得する。	1. 咬合床の役割と具備条件を説明できる。 2. リリーフとブロックアウトの違いを説明できる。
4月7日(金) 1限	米澤悠助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (下顎精密印象採得) 全部床義歯製作に必要な下顎の口腔の解剖と精密印象採得を理解する。	1. 下顎無歯顎の解剖学的ランドマークと圧負担域を図示できる。 2. 下顎の辺縁形成に関わる筋を説明できる。 3. 筋圧形成の意義を説明できる。 4. 精密印象の目的と方法を説明できる。
4月7日(金) 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学) 豊田康夫 (非常勤講師)	全部床義歯補綴学実習 (咬合床製作) 全部床義歯咬合床の基本的形態を理解し、製作法を習得する。	1. 咬合床の役割と具備条件を説明できる。 2. リリーフとブロックアウトの違いを説明できる。 3. 常温重合レジンに練和し、咬合床の圧接ができる。 4. パラフィンワックスを用いて咬合堤の製作・調整ができる。 5. 人工歯の標準的排列位置を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
4月11日(火) 1限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (具備すべき要件と治療方針) クラウンブリッジの具備すべき要件と治療方針を理解する。	1. クラウンブリッジの具備すべき要件を説明できる。 2. クラウンブリッジの治療方針を説明できる。
4月11日(火) 2限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (生活歯の支台歯形成) 生活歯の支台歯形成について理解する。	1. 支台歯の咬合面、軸面、歯頸側辺縁の形態を説明できる。 2. 支台歯形成の要点を説明できる。 3. 生活歯の支台歯形成時の注意点と手技を説明できる。
4月11日(火) 3, 4限	※齊藤裕美子助教 金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 高橋義和 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 実習(生活歯の支台歯形成 ①) 下顎第一大臼歯全部金属冠の生活歯の支台歯形成の手技を習得する。	1. 下顎第一大臼歯全部金属冠の支台歯形成が行える。
4月12日(水) 1限	原総一郎助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (垂直的顎間関係記録) 無歯顎患者の垂直的顎間関係の記録法を理解する。	1. 咬合床の機能と仮想咬合平面の決定方法を説明できる。 2. 咬合高径の形態的、機能的な決定方法を説明できる。 3. 咬合床に記入する標示線を説明できる。
4月12日(水) 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 原 淳助教 (補綴・インプラント学) 佐々木憲明 (非常勤講師)	全部床義歯補綴学実習(咬合採得・咬合器装着) 咬合採得の術式を理解し、顎間関係の記録法を修得する。	1. 咬合床を用いた咬合採得を説明できる。 2. 咬合採得材料の種類や特徴を説明できる。 3. 咬合床に標示線を記入できる。 4. スプリットキャスト法による咬合器装着を説明できる。
4月13日(木) 1限	米澤 悠助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (水平顎間関係記録) 無歯顎患者の水平的顎間関係の記録法を理解する。	1. 水平的顎間関係の記録方法を説明できる。 2. ゴシックアーチ描記法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
4月13日(木) 2限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学) 佐々木憲明 (非常勤講師)	全部床義歯補綴学実習(咬合採得・咬合器装着) 咬合採得の術式を理解し、顎間関係の記録法を修得する。	1. 咬合床を用いた咬合採得を説明できる。 2. 咬合採得材料の種類や特徴を説明できる。 3. 咬合床に標示線を記入できる。 4. スプリットキャスト法による咬合器装着を説明できる。
4月13日(木) 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(全部床義歯補綴学実習) 全部床義歯の咬合採得の手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 全部床義歯の咬合採得の手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
4月14日(金) 1限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学(人工歯選択・咬合器装着) 人工歯の選択と咬合器装着について理解する。	1. 基本的な顔型、SPA 要素、標示線、大きさ、症例による人工歯選択を説明できる。 2. 咬合器装着について説明できる。
4月14日(金) 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習(前歯部人工歯排列) 人工歯の種類を認識し、前歯部人工歯排列について理解する。	1. 前歯部人工歯を適切な位置に排列できる。 2. 適切な被蓋関係を付与できる。
4月17日(月) 1限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学(プロビジョナルレストレーション) プロビジョナルレストレーションについて理解する。	1. プロビジョナルレストレーションの目的と意義を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
4月17日(月) 2限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 齊藤裕美子助教 小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 伊藤邦彦 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 実習(生活歯の支台歯形成 ②) 上顎中切歯オールセラミッククラウンの生活歯の支台歯形成の手技を習得する。	1. 上顎中切歯オールセラミッククラウンの支台歯形成が行える。
4月17日(月) 3,4限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 伊藤邦彦 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (プロビジョナルレスト レーション) プロビジョナルレストレーションの製作方法について理解する。	1. 間接法, 直接法によるプロビジョナルクラウンの製作方法について説明できる。 2. プロビジョナルクラウンが製作できる。
4月18日(火) 1限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (失活歯の支台歯形成、支 台築造) 失活歯の支台歯形成と支台築造について理解する。	1. 失活歯の支台歯形成の要点を説明できる。 2. 支台築造の意義、目的、種類を説明できる。
4月18日(火) 2限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (支台築造、失活歯の支台 歯形成) 間接法による支台築造、について理解する。	1. 間接法による支台築造法を理解する。 2. 間接法による支台築造の種類を理解する。 3. 間接法に必要なワックスアップを実施できる。
4月18日(火) 3,4限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 伊藤邦彦 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (支台築造、失活歯の支台 歯形成) 直接法による支台築造について理解する。	1. 直接法による支台築造を実施できる。 2. 直接法に必要な材料の特性を説明できる。
4月19日(水) 1限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (前歯部人工歯排列) 前歯部人工歯排列について理解する。	1. 基本的な前歯部排列方法を説明できる。 2. 垂直被蓋と水平被蓋について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
4月19日(水) 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (前歯部人工歯排列) 人工歯の種類を認識し、前歯部人工歯排列について理解する。	1. 前歯部人工歯を適切な位置に排列できる。 2. 適切な被蓋関係を付与できる。
4月21日(金) 1限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (臼歯部人工歯排列) 全部床義歯に用いる臼歯部人工歯排列について理解する。 (咬合様式) 全部床義歯に与える咬合様式の種類を知り、両側性平衡咬合を理解する。	(臼歯部人工歯排列) 1. 臼歯部人工歯排列の基本原則を説明できる。 2. 歯槽頂間線法則、ニュートラルゾーン、調節彎曲を説明できる。 (咬合様式) 1. 咬合様式の種類を列挙し、有歯顎と無歯顎の咬合様式の違いを説明できる。 2. 全部床義歯に付与する咬合様式を列挙し、説明できる。
4月21日(金) 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (臼歯部人工歯排列) 人工歯の種類を認識し、臼歯部人工歯排列を理解する。	1. 全部床義歯の咬合様式が説明できる。 2. 顎堤に対する人工歯の頬舌的および近遠心的な位置関係を付与できる。 3. 人工歯の対合関係を適切に付与できる。
4月24日(月) 1限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (顎間関係記録) 上下顎の顎間関係の記録法を理解する。	1. 前方基準点と後方基準点を説明できる。 2. 各種基準平面を説明できる。 3. 上下顎の顎間関係の記録を説明できる。
4月24日(月) 2限	金村清孝准教授 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (対合歯列の印象)	1. 対合歯列の印象採得を実施できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
4月24日(月) 3,4限	金村清孝准教授 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 細川貢 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (失活歯の支台歯形成) 上顎中切歯オールセラミッククラウンの支台歯形成の手技を習得する。	1. 上顎中切歯オールセラミッククラウンの支台歯形成が行える。
4月25日(火) 1限	大平千之講師 (補綴・インプラント学)	バイオマテリアル (印象材料) 補綴治療に用いる印象材料の種類と性質、材料の適応を理解する。	1. 印象材料の種類を挙げられる。 2. 印象材料の特徴を比較できる。 3. 印象材料の種類を挙げられる。 4. 目的に応じた印象材料の適応を説明できる。
4月25日(火) 2限	大平千之講師 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (印象採得) クラウンブリッジの印象採得について理解する。	1. 精密印象採得法の種類と特徴を説明できる。 2. 目的(概形印象、精密印象など)に応じた印象材の種類と性質を説明できる。
4月25日(火) 3,4限	金村清孝准教授 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 松田葉 細川貢 工藤淳一 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (精密印象採得) クラウン製作のための精密印象採得手技を習得する。	1. 下顎第一大臼歯の適正な印象が行える。 2. 印象の正確さを判断できる。
4月26日(水) 1限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (歯肉形成と試適) ろう義歯試適時の診査内容、研磨面形態の意義と歯肉形成の方法を理解する。	1. ろう義歯試適時の診査項目を列挙できる。 2. 発音に関連する解剖学的・生理学的事項を説明できる。 3. 研磨面形態の義歯の維持、安定におよぼす影響を説明できる。 4. 研磨面形態の形成法と歯肉形成を説明できる。
4月26日(水) 2,3,4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 安藝紗織助教 米澤 悠助教 原 淳助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (臼歯部人工歯排列) 人工歯の種類を認識し、臼歯部人工歯排列を理解する。	1. 全部床義歯の咬合様式が説明できる。 2. 顎堤に対する人工歯の頬舌的および近遠心的な位置関係を付与できる。 3. 人工歯の対合関係を適切に付与できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
4月27日(木) 1限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	自主学習 (出席確認無し)	
4月27日(木) 2限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (中間筆記試験) 全部床義歯補綴学についての理解を問う。	1. 全部床義歯補綴学の一般的な事項について説明できる。
4月27日(木) 3,4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 安藝紗織助教 米澤 悠助教 原 淳助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (実習試験) 全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技を実施できる。
4月28日(金) 1限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学) ※健康診断	全部床義歯補綴学実習 (歯肉形成と研磨面形態) 完成義歯の研磨面形態、上顎義歯の口蓋後縁封鎖を理解し、術式を習得する。	1. 適切な研磨面の形態を付与できる。 2. ポストダムを付与し、辺縁封鎖ができる。 3. 上顎基礎床口蓋部をワックスに置換できる。
4月28日(金) 2限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学) ※健康診断	補足実習 全部床義歯の人工歯排列の手順と咬合様式について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 全部床義歯の人工歯排列の手順と咬合様式における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
4月28日(金) 3限	野村太郎講師 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学 (埋没・重合・研磨) 埋没・重合・研磨の方法を理解する。	1. 全部床義歯の埋没・重合・研磨の方法について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
4月28日(金) 4限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学 (義歯装着と調整) 全部床義歯の装着に際する診査や注意ならびに装着後の患者指導を理解する。	1. 粘膜面および咬合面の調整について説明できる。 2. 患者指導を説明できる。
5月1日(月) 1限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (作業模型、咬合器装着) 作業模型の種類とその特徴を理解する。 咬合器の特徴と、正しい模型の装着操作について理解する。	1. 作業模型の種類を列挙できる。 2. 作業模型の種類と選択について説明できる。 3. 咬合器の種類と選択について説明できる。 4. 咬合器装着について説明できる。 5. 咬合器の調節について説明できる。
5月1日(月) 2限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 ※齊藤裕美子助教 小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (顎間関係記録、咬合器装着) 顎間関係記録の術式を習得する。	1. 咬頭嵌合位での咬合採得を実施できる。 2. 正確な咬合採得を実施できたか確認できる。
5月1日(月) 3, 4限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 ※齊藤裕美子助教 小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (作業模型製作) クラウン製作のための作業模型製作の手技を習得する。	1. 採得した印象に適切に1次石膏を注入できる。 2. 石膏注入に必要なボクシングを実施できる。
5月2日(火) 1, 2, 3限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (作業模型製作) クラウン製作のための作業模型製作の手技を習得する。	1. 連結環を適切に配置し付与できる。 2. 後ダウエル法によりダウエルピンを植立できる
5月2日(火) 4限	金村清孝准教授 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 松田葉 細川貢 工藤淳一 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (作業模型製作) クラウン製作のための作業模型製作の手技を習得する。	1. ダウエルピンによる可撤構造を付与できる。 2. 適正な可撤歯型を製作できる。 3. 歯型側辺縁のトリミングを実施できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
5月8日(月) 1限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (ワックスパターン形成) クラウンを間接法で製作するためのワックス操作法を理解する。	1. ワックスパターン形成法と特徴を説明できる。 2. ワックスパターン形成時における適切な歯冠形態について説明できる。
5月8日(月) 2, 3, 4限	金村清孝准教授 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 塩山司 (非常勤講師) 清水尚技工士長	クラウンブリッジ補綴学 実習(ワックスパターン形成) クラウンの咬合と形態に関わる要件を理解する。	1. 形態的要件を満たしたワックスパターンを形成できる。 2. 適切な咬合関係を設定できる。 3. 適切な隣接接触関係を設定できる。 4. 適切な歯頸側辺縁形態を設定できる。 5. オーラルスキャナーの基本操作を実施できる。
5月9日(火) 1限	大平千之講師 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (クラウンブリッジの前処置) クラウンブリッジの前処置について理解する。	1. クラウンブリッジの前処置を説明できる。 2. 支台歯周囲組織や顎堤粘膜の最適な環境について説明できる。
5月9日(火) 2限	金村清孝准教授 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 清水尚技工士長	クラウンブリッジ補綴学 実習(ワックスパターン形成) クラウンの咬合と形態に関わる要件を理解する。	1. 形態的要件を満たしたワックスパターンを形成できる。 2. 適切な咬合関係を設定できる。 3. 適切な隣接接触関係を設定できる。 4. 適切な歯頸側辺縁形態を設定できる。 5. オーラルスキャナーの基本操作を実施できる。
5月9日(火) 3,4限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 ※ 小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 鈴木卓哉 工藤努 遠藤寛 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (補足実習) 支台歯形成、顎間関係記録、プロビジョナルレシジョン製作までの手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 支台歯形成からワックスパターン形成までの手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
5月10日(水) 1, 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (埋没・てん入, 重合) 義歯を製作するために、埋没、てん入、重合操作の手法を習得する。	1. 床義歯の適切な埋没、てん入、重合操作が行える。
5月11日(木) 1限	大平千之講師 (補綴・インプラント学)	バイオマテリアル (人工歯、義歯床用材料) 人工歯、義歯床用材料の種類と性質、材料間の類似性と相違を理解する。	1. 人工歯材料の種類を挙げられる。 2. 人工歯材料の特徴を比較できる。 3. 義歯床材料の種類を挙げられる(レジン、金属)。 4. 義歯床材料の特徴を比較できる。 5. 義歯床材料間で作製法の違いを説明できる。
5月11日(木) 2限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習(重合義歯の割りだしと咬合器装着) 咬合器再装着の目的と方法を理解し、術式を習得する。	1. 床義歯の重合、割りだし操作が行える。 2. リマウント法について説明できる。
5月11日(木) 3限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習(咬合調整と装着) 人工歯の選択割合の目的と方法について理解し、咬合調整、義歯装着の術式を習得する。	1. 咬合器上での咬合調整ができる。 2. 研磨方法について説明できる。 義歯調整について説明できる。
5月11日(木) 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	補足実習 全部床義歯の製作手順と咬合様式について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 全部床義歯の製作手順と咬合様式における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
5月12日(金) 1, 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (実習試験) 全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技を実施できる。
5月15日(月) 1, 2, 3, 4限	金村清孝准教授 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 工藤努 (非常勤講師)	補足実習(クラウンブリッジ補綴学実習) 精密印象から作業模型製作の手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 精密印象からワックスパターン形成までの手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
5月16日(火) 1, 2, 3限	大平千之講師 田邊憲昌講師 ※齊藤裕美子助教 小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学実習(実習試験) クラウンブリッジを製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 支台歯形成の基本的手技についての理解を問う。 2. プロビジョナルクラウン製作の基本的手技についての理解を問う。
5月16日(火) 4限	大平千之講師 (補綴・インプラント学)	バイオマテリアル (石膏、ワックス) 補綴歯科治療に用いられる石膏、ワックスについて理解する。	1. 作業模型、咬合器装着に用いる材料の種類を挙げられる。 2. 目的(研究用模型、作業模型)に応じた石膏の種類と性質を説明できる。 3. 咬合器装着に関連する石膏、ワックスの種類と特性を説明できる。
5月17日(水) 1限	近藤尚知教授 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (欠損様式と診査) 欠損歯列の様々な分類法と臨床的意義、部分床義歯製作時の診査法を理解する。	1. 分類の必要性和臨床的意義を説明できる。 2. 部分床義歯製作時の診査項目を説明できる。
5月17日(水) 2限	近藤尚知教授 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (構成要素) 義歯の構成要素の種類とその作用について理解する。	1. 部分床義歯の構成要素を列挙し、説明できる。 2. 義歯の構成要素が持つ作用を説明できる。 3. レストの作用を説明できる。 4. 義歯床、大連結子による作用を説明できる。 5. 誘導面と隣接面板を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
5月17日(水) 3限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (概形印象採得) 概形印象採得を行うために、印象域、印象材、印象手法を理解し、その術式を習得する。	1. 概形印象について説明できる。 2. 適切な概形印象採得が出来る。
5月17日(水) 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (研究模型製作) 研究用模型の使用目的を理解し、製作方法を習得する。	1. 研究用模型の使用目的について説明できる。 2. 適切な研究模型を作製することが出来る。
5月18日(木) 1限	近藤尚知教授 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (支台装置) 部分床義歯の維持の考え方を理解し、維持装置の種類、構造、機能などを修得する。	1. 部分床義歯の維持について説明できる。 2. 維持装置の一般的所要条件を説明できる。 3. 維持装置の種類、特徴、利点・欠点を説明できる。
5月18日(木) 2限	近藤尚知教授 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (設計) 部分床義歯の基本的な設計原則について理解する。	1. 義歯の基本的な設計原則を説明できる。 2. 義歯構成要素と設定位置・順序を説明できる。
5月18日(木) 3限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (研究模型製作) 研究用模型の使用目的を理解し、製作方法を習得する。	1. 研究用模型の使用目的について説明できる。 2. 適切な研究模型を作製することが出来る。
5月18日(木) 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (予備サベイングと予備設計) 予備サベイングと予備設計の目的を理解し、習得する。	1. 欠損歯列の分類法について説明できる。 2. 適切な連結装置を選択し設計できる。 3. 適切な支台装置を選択し設計できる。 4. サベイングの目的と意義を説明できる。 5. サベイヤーと付属品の名称と使用法を説明できる。 6. 適切にサベイング操作を行うことができる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
5月19日(金) 1限	野村太郎講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (生体力学) 部分床義歯に加わる力への対応を理解する。	1. 義歯に加わる力を列挙できる。 2. 支台歯と顎堤の負担能力について説明できる。 3. 部分床義歯の構成要素を列挙し、説明できる。
5月19日(金) 2限	野村太郎講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (サベイング) サベイングの目的と意義について理解する。	1. サベイングの目的を説明できる。 2. サベイングの手順と意味を説明できる。 3. サベイングと義歯設計の関係を説明できる。
5月19日(金) 3限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (予備サベイングと予備設計) 予備サベイングと予備設計の目的を理解し、習得する。	1. 欠損歯列の分類法について説明できる。 2. 適切な連結装置を選択し設計できる。 3. 適切な支台装置を選択し設計できる。 4. サベイングの目的と意義を説明できる。 5. サベイヤーと付属品の名称と使用法を説明できる。 6. 適切にサベイング操作を行うことができる。
5月19日(金) 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (個人トレーの製作) 部分床義歯製作に用いる個人トレーの製作方法を習得する。	1. 個人トレーの意義を説明できる。 2. 個人トレーの外形線を記入できる 3. 常温重合レジンに練和し、個人トレー体部と柄の圧接ができる。
5月22日(月) 1限	武部純教授 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 (ブリッジの設計1) 意義、構成、種類、支台歯形成について理解する。	1. ブリッジの意義を説明できる。 2. ブリッジの構成を説明できる。 3. ブリッジの種類を説明できる。 4. ブリッジの支台歯形成の要点を説明できる。
5月22日(月) 2限	武部純教授 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 (ブリッジの設計2) 支台装置の種類・特徴、ポンティックの要件と基底面形態について理解する。	1. 支台装置の種類・特徴を説明できる。 2. ポンティックの要件を説明できる。 3. ポンティックの基底面形態を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
5月22日(月) 3, 4限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 ※齊藤裕美子助教 小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 細川貢 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (ブリッジ形成) ブリッジの支台形態を理解する。プロビジョナルブリッジの製作方法を理解する。	1. ブリッジの支台歯形成が行える。 2. 平行性の確認が行える。 3. プロビジョナルブリッジの製作法を説明できる。
5月23日(火) 1限	田邊憲昌講師 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (ブリッジの設計3) ブリッジの連結法について理解する。	1. 固定性連結を説明できる。 2. 半固定性連結の特徴と適応を説明できる。 3. 可撤性連結の特徴と適応を説明できる。
5月23日(火) 2限	田邊憲昌講師 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (接着ブリッジ) 接着ブリッジの意義と特徴を理解する。	1. 接着ブリッジの特徴を説明できる。 2. 接着ブリッジの支台歯形成の要点を説明できる。 3. 接着ブリッジの接着手順・方法を説明できる。
5月23日(火) 3, 4限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学) 工藤努 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (ブリッジの連結法) ブリッジのろう付けによる連結法を理解する。	1. ろう付けのための咬合面コアを採得できる。 2. コア採得したブリッジを埋没するためにボクシングできる。 3. フラックスとアンチフラックスを適切に使用できる。 4. ろう着を至適温度で実施できる。
5月24日(水) 1限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (前処置) 前処置の目的と意義について理解する。	1. 広義の前処置と狭義の前処置を列挙し、説明できる。
5月24日(水) 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (個人トレーの製作) 部分床義歯製作に用いる個人トレーの製作方法を習得する。	1. 個人トレーの意義を説明できる。 2. 個人トレーの外形線を記入できる 3. 常温重合レジンに練和し、個人トレー体部と柄の圧接ができる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
5月25日(木) 1, 2 限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(部分床義歯補綴学実習) 部分床義歯の個人トレー製作の手順と筋圧形成について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 部分床義歯の個人トレー製作の手順と筋圧形成における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
5月25日(木) 3, 4 限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習(実習再試験) 全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技を実施できる。
5月26日(金) 1 限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学) ※B 肝	部分床義歯補綴学(印象採得) 歯と粘膜により支持される部分床義歯の印象採得を理解する。	1. 印象法の種類と特徴を説明できる。 2. 印象材料について説明できる。 3. 印象用トレーについて説明できる。
5月26日(金) 2 限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学) ※B 肝	部分床義歯補綴学実習(前処置と筋圧形成) 欠損歯列の口腔内前処置と個人トレーを用いた筋圧形成を習得する。	1. 欠損歯列の前処置について説明できる。 2. ガイドプレーン、レストシート、歯冠形態修正の形成ができる。 3. 個人トレーとコンパウンドを用いた筋圧形成ができる。
5月26日(金) 3, 4 限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学) ※B 肝	補足実習(部分床義歯補綴学実習) 部分床義歯の個人トレー製作の手順と筋圧形成について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. 部分床義歯の個人トレー製作の手順と筋圧形成における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
5月29日(月) 1 限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学(クラウンの試適と装着) 模型上で製作したクラウンを生体に調和させるための試適、調整、仮着、合着の意義を理解する。	1. クラウンの適合性と生体反応の関連を説明できる。 2. クラウンの試適、調整、仮着、合着の意義について説明できる。 3. 仮着材、合着材の種類を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
5月29日(月) 2, 3, 4限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(クラウンブリッジ補綴学実習) ブリッジ形成からプロビジョナルブリッジ製作までの手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. ブリッジ形成からプロビジョナルブリッジ製作までの手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
5月30日(火) 1限	大平千之講師 (補綴・インプラント学)	バイオマテリアル (鋳造法と鋳造関連材料) 鋳造の概要と具体的な方法、鋳造関連材料としてのワックス、埋没材の種類と特性、取り扱いを理解する。	1. 歯科鋳造について説明できる。 2. 鋳造法の種類を列挙し、明できる。 3. 鋳造に用いる材料の種類(ワックス、埋没材)を挙げられる。 4. 鋳造原型用ワックスの種類と取り扱い上の注意点を説明できる。 5. 埋没材の種類を列挙し、埋没操作を説明できる。
5月30日(火) 2限	大平千之講師 (補綴・インプラント学)	バイオマテリアル (クラウンブリッジ用金属、セメント、前装用材料) クラウンブリッジに用いられる金属と前装用材料を理解する。	1. クラウンブリッジに用いられる金属の種類、性質を説明できる。 2. クラウンブリッジに用いられる前装用材料(レジン、セラミックス)の種類、性質を説明できる。
5月30日(火) 3, 4限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学実習 (クラウンの試適と装着) 模型上で製作したクラウンを生体に調和させるための試適、調整、仮着、合着の意義を理解する。	1. クラウンの適合性と生体反応の関連を説明できる。 2. クラウンの試適、調整、仮着、合着の意義について説明できる。 3. 仮着材、合着材の種類を説明できる。
5月31日(水) 1限	米澤 悠助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (顎間関係記録と咬合) 部分床義歯の咬合採得の特徴を知り、術式を理解する。	1. 咬合採得の術式、材料を歯列対向関係の違いに分けて説明できる。 2. 部分床義歯に付与する咬合様式について説明が出来る。
5月31日(水) 2限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (精密印象採得) 床義歯の精密印象採得方法を習得する。	1. 精密印象材の種類と適応を説明できる。 2. 精密印象の操作方法を説明できる。 3. 精密印象の目的と方法を説明できる。 4. 精密印象採得を行うことができる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
5月31日(水) 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (作業用模型製作) 床義歯の作業用模型の製作方法を習得する。	1. 作業模型について説明できる。 2. 作業用模型を製作できる。
6月1日(木) 1限	野村太郎講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (フレームワーク) 金属フレームワークの特徴と製作方法を理解する。	1. フレームワークの製作法を説明できる。 2. フレームワークの試適方法を説明できる。
6月1日(木) 2限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (作業用模型製作) 床義歯の作業用模型の製作方法を習得する。	1. 作業模型について説明できる。 2. 作業用模型を製作できる。
6月1日(木) 3限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (サベイングと設計) サベイングの方法を習得する。	1. 適切なサベイングを行える。
6月1日(木) 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (サベイングと設計) 部分床義歯の設計を習得する。	1. 適切な部分床義歯の設計を行い、作業模型に記載できる。 2. 適切な技工指示書に記載できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
6月2日(金) 1限	大平千之講師 (補綴・インプラント学)	バイオマテリアル (義歯用金属) 義歯に用いる金属材料に求められる性質を理解し、用途と種類、主要性質、成形・加工法の特徴を学ぶ。	1. 義歯で金属が用いられる部位と所要性質を説明できる 2. 床用金属材料の種類と特徴を説明できる。 3. バー、クラスプに用いられる金属材料の種類と特徴を説明できる。 4. アタッチメント用磁性材料の種類と特徴を説明できる。 5. 義歯用金属材料の成形・加工における留意事項を説明できる。
6月2日(金) 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (咬合床製作) 部分床義歯咬合床の基本的形態を理解し、製作法を習得する。	1. 咬合床の役割と具備条件を説明できる。 2. リーフとブロックアウトの違いを説明できる。 3. 常温重合レジンと練和し、咬合床の圧接ができる。 4. パラフィンワックスを用いて咬合堤の製作・調整ができる。
6月5日(月) 1限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (中間筆記試験) クラウンブリッジ補綴学についての理解を問う。	1. クラウンブリッジ補綴学の一般的な事項について説明できる。
6月5日(月) 2, 3, 4限	大平千之講師 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 実習 (実習再試験) クラウンを製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 支台歯形成の基本的手技についての理解を問う。 2. プロビジョナルクラウン製作の基本的手技についての理解を問う。
6月6日(火) 1限	大平千之講師 (補綴・インプラント学)	バイオマテリアル (クラウンブリッジ用セラミックス、セメント) クラウンブリッジに用いられるセラミックスおよびセメントの種類、特徴を理解する。	1. クラウンブリッジに用いられるセラミックスの種類、性質を説明できる。 2. クラウンブリッジの装着に用いるセメントの種類、性質を説明できる。特にレジンセメントの場合、被着体の表面処理について説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
6月6日(火) 2限	藤澤政紀教授 (非常勤講師)	クラウンブリッジ補綴学 (審美歯科1: ポーセレン ラミネートベニア、陶材焼 付冠) ポーセレンラミネートベ ニアと陶材焼付冠の特徴 と製作法を理解する。	1. ポーセレンラミネートベニアの特徴と 製作法を説明できる。 2. 陶材焼付冠の特徴と製作法を説明でき る。
6月6日(火) 3限	大平千之講師 (補綴・インプラント 学)	クラウンブリッジ補綴学 (審美歯科2: レジン前装 冠、ジャケットクラウン) (色調選択法) レジン前装冠、レジンジャ ケットクラウンの特徴, 製 作法について理解する。 クラウンブリッジの色調 選択法について理解する。	1. レジン前装冠の特徴について説明でき る 2. レジンジャケットクラウンの特徴につ いて説明できる。 3. 陶材焼付冠とレジン前装冠の違いを説 明できる。 4. 天然歯の構造と色調について説明でき る。 5. 視感比色法について説明できる 6. 器械測色法について説明できる。
6月6日(火) 4限	大平千之講師 (補綴・インプラント 学)	クラウンブリッジ補綴学 (審美歯科3: CAD/CAM、オ ールセラミッククラウン) CAD/CAM によるオールセ ラミッククラウンの製作 法を理解する。	1. CAD/CAM システムとオールセラミックク ラウンの特徴について説明できる。 2. CAD/CAM システムを用いたクラウン製作 方法について説明できる。
6月7日(水) 1, 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント 学)	部分床義歯補綴学実習 (実習試験) 部分床義歯を製作する上 で必要な基本的手技につ いての理解を問う。	1. 部分床義歯を製作する上で必要な基本 的手技を実施できる。
6月8日(木) 1限	野村太郎講師 (補綴・インプラント 学)	部分床義歯補綴学 (人工歯排列と試適) 人工歯排列の基本原則と ろう義歯の試適時の診査 項目を理解する。	1. 人工歯の選択と排列について説明でき る。 2. 部分床義歯に付与する咬合を説明でき る。 3. 歯肉形成について説明できる。 4. ろう義歯試適時の診査項目を列挙する。
6月8日(木) 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント 学)	部分床義歯補綴学実習 (複印象と耐火模型製作) 支台装置の特徴と製作方 法を理解する。	1. 模型の前処置ができる。 2. 支台装置の製作法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
6月9日(金) 1限	野村太郎講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (義歯装着と調整) 部分床義歯の装着と術後管理、患者指導について理解する。	1. 義歯装着の技法について説明できる。 2. 咬合調整について説明できる。 3. 義歯装着時の患者指導を説明できる。 4. 義歯装着後の口腔内の変化について列挙し、説明できる。
6月9日(金) 2限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学 (義歯装着後の変化と対応) 義歯装着後に生じる残存諸組織と咬合の変化と対応を理解する。	1. 義歯装着後の顎堤粘膜、歯槽骨、顎間関係、咬合の変化とその対応を説明できる。 2. リベースとリラインの違いを説明できる。
6月9日(金) 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (支台装置の製作) 支台装置の特徴と製作方法を理解する。	1. 模型の前処置ができる。 2. 支台装置の製作法を説明できる。
6月12日(月) 1限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (クラウンブリッジの術後管理) クラウンブリッジ装着後における歯周組織の健康維持・増進、術後管理について説明できる。	1. ホームケア、プロフェッショナルケアとプラークコントロールについて説明できる。 2. リコール時の検査項目を列挙できる。 支台歯や歯周組織の健康維持方法を説明できる。
6月12日(月) 2, 3, 4限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学実習 (レジン前装冠) レジン前装冠の構造と積層による色調再現の方法を理解する。	1. リテンションビーズの役割を理解する。 2. オペーク、デンティン、エナメル各レジン適切に築盛できる。 3. ステインによる特徴付けができる。
6月13日(火) 1, 2限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学 (確認講義) クラウンブリッジの治療に必要な知識を整理して床義歯製作方法を理解する。	1. クラウン・ブリッジ製作における各操作の目的を説明できる。 2. クラウン・ブリッジの製作法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
6月13日(火) 3, 4限	金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 ※小熊ひろみ助教 (補綴・インプラント学)	補足実習(クラウンブリッジ補綴学実習) ブリッジ形成からろう付け操作までの手順について、教員との質疑応答によって、疑問点を抽出し、問題解決能力を養う。	1. ブリッジ形成からろう付け操作までの手順における疑問点を抽出し、解決方法を説明できる。
6月14日(水) 1限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学 (義歯修理) 義歯破損の原因とその対処法について理解する。	1. 義歯の破損の原因について説明できる。 2. 義歯修理の直接法について説明できる。 3. 義歯修理の間接法について説明できる。 4. 咬合再構成について説明できる。 5. 粘膜調整について説明できる。
6月14日(水) 2限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学 (様々な義歯) オーバーデンチャーについて理解する。	1. オーバーデンチャーについて説明できる。 2. アタッチメントについて説明できる。 3. インプラントを応用したオーバーデンチャーについて説明できる。
6月14日(水) 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (義歯修理) 全部床義歯, 部分床義歯の修理の方法を理解する。	1. 破折した義歯の修理をするために、適切な位置に復位できることを確認できる。 2. 床の破折部位を適切に修復できる。 3. 脱落した人工歯を復位し修理できる。
6月15日(木) 1, 2限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学 (確認講義) 床義歯治療に必要な知識を整理して床義歯製作方法を理解する。	1. 床義歯製作における各操作の目的を説明できる。 2. 床義歯製作法を説明できる。
6月15日(木) 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一朗助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	全部床義歯補綴学実習 (再実習試験) 全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技を実施できる。
6月16日(金) 1限	小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	自主学習 (出席確認無し)	

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
6月16日(金) 2限	近藤尚知教授 小林琢也准教授 野村太郎講師 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学 (中間筆記試験) 部分床義歯補綴学についての理解を問う。	1. 部分床義歯補綴学の一般的な事項について説明できる。
6月16日(金) 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 久保田将史助教 松木康一助教 (補綴・インプラント学)	部分床義歯補綴学実習 (再実習試験) 部分床義歯を製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 部分床義歯を製作する上で必要な基本的手技を実施できる。
6月19日(月) 1限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論 (顎口腔の形態と機能) 顎口腔の形態とその機能について理解する。	1. 顎口腔の解剖学的形態について説明できる。 2. 顎口腔の組織学的形態について説明できる。 3. 顎口腔の機能について説明できる。
6月19日(月) 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 原 淳助教 久保田将史助教 松木康一助教 金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 小熊ひろみ助教 高藤恭子助教 横田 潤助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習 (予備印象と研究用模型) 予備印象と研究用模型の製作を相互実習にて習得する。	1. 予備印象採得ができる。 2. 研究用模型の製作ができる。
6月20日(火) 1限	金村清孝准教授 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論 (咬合器、顔弓記録、チェックバイト記録) 咬合器の分類と調節機構を理解する。 顔弓の臨床的意義と、咬合器装着方法、顎路角調節方法を理解する。	1. 顔弓と顔弓記録の基準点を説明できる。 2. 顔弓を使用する臨床的意義を説明できる。 3. 調節性咬合器と非調節性咬合器について説明できる。 4. アルコン型とコンダイラー型咬合器について説明できる。 5. 上下顎模型の装着方法を説明できる。 6. 顎路角の調節方法を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
6月20日(火) 2, 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 安藝紗織助教 米澤 悠助教 原 淳助教 金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 小熊ひろみ助教 高藤恭子助教 島山 航助教 横田 潤助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習2 (咬合と下顎運動の検査、 顔弓記録、咬合器装着) 咬合と下顎運動の検査の 方法を習得し、顔弓記録と 咬合器装着の手技を理解 する。	1. 咬合と下顎運動の検査ができる。 2. 顔弓記録が行える。 3. 咬合器装着が行える。
6月21日(水) 1限	田邊憲昌講師 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論 (下顎位と下顎運動) 下顎位, 下顎運動を理解する。	1. 補綴歯科治療に必要な下顎位について説明できる。 2. 下顎運動の特徴を説明できる。 3. ポッセルト図形とその各点について説明できる。
6月21日(水) 2限	田邊憲昌講師 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論 (咬合と顎関節) 顎関節と咬合の関係を理解する。	1. 口腔の機能について説明できる。 2. 顎関節と咬合の関係を説明できる。
6月21日(水) 3, 4限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 米澤 悠助教 原 淳助教 金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 小熊ひろみ助教 高藤恭子助教 横田 潤助教 (補綴・インプラント学)	歯科補綴学総論実習2 (咬合と下顎運動の検査、 顔弓記録、咬合器装着) 咬合と下顎運動の検査の 方法を習得し、顔弓記録と 咬合器装着の手技を理解 する。	1. 咬合と下顎運動の検査ができる。 2. 顔弓記録が行える。 3. 咬合器装着が行える。
6月22日(木) 1限	西郷慶悦 (非常勤講師)	口腔インプラント学 (歴史・概論) インプラント治療を行う 上で必要な知識を習得する。	1. インプラント治療の歴史. 変遷について、説明できる。 2. インプラントと補綴装置の基本構造を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
6月22日(木) 2限	山森徹雄 (非常勤講師)	口腔インプラント学 (診査診断・治療計画) インプラント治療を行う上で診査診断・治療計画立案に必要な知識を習得する。	1. インプラント治療の長所・短所について、説明できる。 2. インプラント治療を行うための診査診断ができる。 3. 治療計画を立案することができる。
6月22日(木) 3限	大平千之講師 (補綴・インプラント学) 平 雅之准教授 (医療工学)	バイオマテリアル (口腔インプラント用材料) 口腔インプラントで用いる材料の種類と特徴を学ぶ。	1. 口腔インプラントに用いる材料の所要性質を説明できる。 2. インプラント用材料の種類と主要な特徴を説明できる。
6月22日(木) 4限	※高藤恭子助教 横田 潤助教 折祖研太助教 小林琢也准教授 野村太郎講師 金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 (補綴・インプラント学)	インプラント埋入実習解説講義 (器具の準備と術式の確認) インプラントの外科処置に必要な技術を習得する。	1. インプラントの外科処置に必要な器材の使用法を説明できる。 2. 外科術式を説明できる。 3. 外科術式に沿った器具を使用し、インプラントの埋入ができる。
6月23日(金) 1限	近藤尚知教授 (補綴・インプラント学) ※B肝	口腔インプラント学 (外科術式1) インプラント埋入手術、2次手術を行う上で必要な知識を習得する。	1. インプラントの外科処置に必要な器材等について説明できる。 2. インプラントの埋入手術の術式を説明できる。 3. 2次手術の術式を説明できる。
6月23日(金) 2限	近藤尚知教授 (補綴・インプラント学) ※B肝	口腔インプラント学 (外科術式2) インプラント埋入手術、2次手術を行う上で必要な知識を習得する。	1. インプラントの外科処置に必要な器材等について説明できる。 2. インプラントの埋入手術の術式を説明できる。 3. 2次手術の術式を説明できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
6月23日(金) 3, 4限	※高藤恭子助教 横田 潤助教 折祖研太助教 小林琢也准教授 野村太郎講師 金村清孝准教授 大平千之講師 田邊憲昌講師 (補綴・インプラント学) ※B肝	インプラント埋入実習 (器具の準備と術式の確認) インプラントの埋入手術に必要な技術を習得する。	1. インプラントの外科処置に必要な器材の使用法を説明できる。 2. 外科術式を説明できる。 3. 外科術式に沿った器具を使用し、インプラントの埋入ができる。
6月26日(月) 1限	近藤尚知教授 (補綴・インプラント学)	口腔インプラント学 (中間筆記試験) 口腔インプラント学についての理解を問う。	1. 口腔インプラント治療の特徴と長所・短所について、他の治療法と比較しながら説明できる。 2. 外科処置・補綴処置の術式を説明できる。
6月26日(月) 2限	近藤尚知教授 (補綴・インプラント学)	口腔インプラント学 (補綴術式) インプラント補綴処置を行う上で必要な知識を習得する。	1. インプラントの補綴処置に必要な器材等について説明できる。 2. インプラントの印象採得の術式を説明できる。 3. インプラントの補綴処置の術式を説明できる。 4. インプラントの暫間補綴装置の製作と装着について説明できる。 5. インプラントの最終補綴装置の製作と装着について説明できる。 6. インプラント補綴装置の特徴と長所・短所について説明できる。
6月26日(月) 3限	高藤恭子助教 (補綴・インプラント学)	口腔インプラント学 (メンテナンス・予後) メンテナンスを行う上で必要な知識を習得する。	1. インプラント補綴装置のメンテナンスについて説明できる。
6月26日(月) 4限	中里滋樹 (非常勤講師)	口腔インプラント学 (合併症, トラブル) インプラント治療に関連する合併症についての知識を習得する。	1. インプラント治療で生じる合併症について説明できる。 2. インプラント治療で生じるトラブルへの対処法について説明できる。
6月27日(火) 1, 2限	小林琢也准教授 野村太郎講師 玉田泰嗣助教 ※原総一郎助教 安藝紗織助教 米澤 悠助教 (補綴・インプラント学)	全部床、部分床義歯補綴学実習 (実習再々試験) 全部床、部分床義歯を製作する上で必要な基本的手技についての理解を問う。	1. 全部床義歯を製作する上で必要な基本的手技を実施できる。 2. 部分床義歯を製作する上で必要な基本的手技を実施できる。

月 日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標
6月27日(火) 3, 4 限	近藤尚知教授 金村清孝准教授 小林琢也准教授 (補綴・インプラント学)	クラウンブリッジ補綴学・全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学・口腔インプラント学 (口頭試問) クラウンブリッジ補綴学・全部床義歯補綴学・部分床義歯補綴学・口腔インプラント学についての理解を問う。 *コースアンケート	1. クラウンブリッジ補綴学の一般的な事項について説明できる。 2. 全部床義歯補綴学の一般的な事項について説明できる。 3. 部分床義歯補綴学の一般的な事項について説明できる。 4. 口腔インプラント学の一般的な事項について説明できる。

コース最終試験 日程

月 日	担当者	備考	
6月28日(水) 1 限	クラウンブリッジ補綴学	コース最終筆記試験	
6月28日(水) 2限	口腔インプラント学	コース最終筆記試験	
6月29日(木) 1 限	全部床義歯補綴学	コース最終筆記試験	
6月30日(金) 1 限	部分床義歯補綴学	コース最終筆記試験	
6月30日(金) 2限	バイオマテリアル	コース最終筆記試験	

教科書・参考書 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書 名	著者氏名	発行所	発行年
教	クラウンブリッジ補綴学 5 版	矢谷博文ほか編	医歯薬出版	2014 年
教	クラウンブリッジテクニク	石橋寛二ほか編	医歯薬出版	2008 年
教	無歯顎補綴治療学 3 版	市川哲雄ほか編	医歯薬出版	2016 年
参	無歯顎の印象	長尾正憲ほか著	口腔保健協会	1993 年
参	図説無歯顎補綴学:理論から装着後の問題解決まで	山縣健佑ほか著	学建書院	2004 年
教	スタンダードパーシャルデンチャー補綴学 3 版	藍稔ほか編	学建書院	2016 年
参	パーシャルデンチャーアトラス:デザイン理論と臨床遊離端義歯を中心に	大山喬史 編著	医歯薬出版	2005 年

	書名	著者氏名	発行所	発行年
教	コンプリートデンチャーテクニック 6版	細井紀雄ほか編	医歯薬出版	2011年
教	パーシャルデンチャーテクニック 5版	五十嵐順正ほか編	医歯薬出版	2012年
参	エッセンシャル口腔インプラント学	古谷野潔ほか編	医歯薬出版	2009年
教	よくわかる口腔インプラント学第3版	赤川安正ほか編	医歯薬出版	2017年
参	Ultimate Guide IMPLANTS	山崎長郎ほか編	医歯薬出版	2004年
教	スタンダード歯科理工学：生体材料と歯科材料 6版	中畷裕ほか 編集幹事	学建書院	2016年
参	臨床歯科理工学	宮崎隆ほか編	医歯薬出版	2006年

成績評価方法

<p>すべての筆記試験、実習試験で65点以上をコース終了とする。中間筆記試験がある場合は、中間筆記試験を40%、最終筆記試験を60%とする。上記に該当しなかった場合は未終了科目について筆記再試験とする。</p> <p>実習試験未終了の場合は補習実習受講すること。別途評価を行う。</p> <p>実習試験、および実習再試験では、実習の各ステップで検印を受けることで受験資格を獲得できる。</p> <p>備考：本コースの実習すべてに出席し、すべての提出物を提出し、ライターの確認、検印を受けることを実習試験の受験資格とする。実習に対する知識（実習内容を理解することができる）、技術（実習内容に則した手技ができる）、積極性（実習意欲があり積極的に行動することができる）、を評価の対象とする。</p> <p>講義・実習：講義、実習ともに欠席、遅刻は減点の対象となる。</p>
--

授業に使用する機械・器具と使用目的

[FR]

使用機器・器具等の名称・規格	台数	使用区分	使用目的
デスクトップコンピュータ MDV-AGG9210X	1	基礎実習用機器	授業及び実習配布資料の作成
ノートパソコン VAIO・typeS・VPCS13AGJ_Pro	1	視聴覚用機器	講義・症例プレゼンテーション用
デスクトップパソコン Inspiron580S	1	基礎実習用機器	授業及び実習配布資料の作成
デスクトップパソコン StudioXPS8100	1	基礎実習用機器	授業及び実習配布資料の作成
ノートパソコン MC516J/A Education	1	視聴覚用機器	講義・症例プレゼンテーション用
一眼レフカメラ・EOS KISSX5 LKIT	1	視聴覚用機器	講義・症例プレゼンテーション用
測色計カラーリーダー CR-13	2	基礎実習用機器	授業及び実習配布資料の作成
ノートパソコン・VAIO 一式 VPCZ21AJ	1	基礎実習用機器	授業のデモ及び研究データの解析用

使用機器・器具等の名称・規格		台数	使用区分	使用目的
内視鏡用ビデオシステム	PSV-4000	1	基礎実習用機器	授業のデモ及び研究データの解析用
デナー・マークII咬合器		3	基礎実習用機器	授業のデモ及び研究症例の治療用
HDビデオウォークマン	GV-HD700	1	視聴覚用機器	講義症例プレゼンテーション用
プロジェクター	EB-X12	1	視聴覚用機器	講義症例プレゼンテーション用
咬合器・KAVO PROTER EVO5 一式	EVO5	1	基礎実習・臨床実習用機器	実習時の補綴装置製作用
咬合器・KAVO PROTER EVO7	EVO7	1	基礎実習・臨床実習用機器	実習時の補綴装置製作用
歯科用拡大鏡・サージテ ル・スルーザレンズ・ルー ペ一式	EVXiM250Nオークリ HJブラック	1	基礎実習・臨床実習用機器	拡大視野下での形成, 技工のため
ノートパソコン・VE680A V	4520S/CT	1	基礎実習・臨床実習用機器	授業のデモ及び研究データ 解析用
ノートパソコン	VPCYA19FJB	2	基礎実習・臨床実習用機器	実習(講義)の資料作成
ノートパソコン	PCLS550CSW	1	基礎実習・臨床実習用機器	実習(講義)の資料作成
ジルコニア焼結用ファー ネス一式(KavoEverest Therm)	4180	1	基礎実習・臨床実習用機器	ジルコニアフレーム(実習用) 製作用
標準カラーカメラユニッ ト一式	VW-300C	1	基礎実習・臨床実習用機器	相互実習時の口腔内写真撮 影用
iPad一式	64GB Wifi	1	視聴覚用機器	実習(講義)資料作成用
サージテ ル・スルーザレ ンズ・ルーペ	EVCiM300Nオークリ HJブラック	1	基礎実習・臨床実習用機器	拡大視野下での形成, 技工 のため
サージテ ライトシステム コンパクトLEDライト	オデッセイワイト [®]	1	基礎実習・臨床実習用機器	拡大視野下での形成, 技工 のため
BSAソラリスミニ		1	基礎実習・臨床実習用機器	拡大視野下での形成, 技工 のため
デスクトップパソコン・ FMVXDBTH2Z ESPRIMO	D581/CX	1	基礎実習用機器 視聴覚用機器	授業のデモ及び研究データ 解析用
歯科用拡大鏡・サージテ ルルーペ・オークリレーダ ー	EVK450	1	基礎実習・臨床実習用機器	拡大視野下での形成, 技工 のため
デスクトップパソコン・ MateJ一式	PC-MJ31LLZTJES C	1	基礎実習用機器	実習(講義)用資料作成
ノートパソコン	PT45159DBFB(SS S)		視聴覚用機器	実習(講義)用資料作成
A3カラーレーザー複合 機一式	C810DNT	1	基礎実習・臨床実習用機器	授業配布資料作成
歯科用デジタルカメラ 一式	DCN11-LV/GP2	2	基礎実習・臨床実習用機器	実習(講義)用資料作成
デジタルカラー複合機 imagio	MPC4002SPF	1	視聴覚用機器	講義資料作成用

使用機器・器具等の名称・規格		台数	使用区分	使用目的
ノートパソコン LaVieZ	PC-LZ550MSS	1	視聴覚用機器 臨床実習用機器	講義資料提示用
バイトアイ 咬合接触面測定器	BE- I	1	臨床実習用機器	咬合接触状態の可視化および観察、分析のため
オサダサクセス40	OS-40	1	臨床実習用機器	臨床実習に於いてレジン等の切削を行うため
ノートパソコン MacBook Air 11inc 一式	MD712J/B	1	基礎実習・研究用機器	授業のデモ及び研究データ解析用
ノートパソコン一式 HP ZBOOK	HP ZBook15 Mobile Workstation	1	基礎実習・研究用機器	授業のデモ及び研究データ解析用
薬用冷蔵ショーケース	NC-ME15A	1	基礎実習・研究用機器	実験、実習試料及び試薬の保存
ノートパソコン一式	PCLZ750TSB(SSS)	1	基礎実習・研究用機器	授業のデモ及び研究データ解析用
デスクトップパソコン	ENVYPHOEIX810 480JP/CT	1	基礎実習・研究用機器	授業のデモ及び研究データ解析用
ノートパソコン VAIO 一式	VJP1111シリーズ /VP111	1	基礎実習・研究用機器	授業のデモ及び研究データ解析用
コピー機・ミニコピア	DPC995	1	基礎実習・研究用機器	授業の配布資料作成
ノートパソコン・MacBook Pro	Retina ディスプレイモデル	1	基礎実習・研究用機器	授業のデモ及び研究データ解析用
ネットワーク対応ハードディスク装置一式	RN31600	1	基礎実習・研究用機器	基礎実習、臨床実習における症例提示用の資料保存
A3 カラープリンター・一式	SP C740	2	基礎実習・研究用機器	授業の配布資料作成
モデルキャプチャートライ		2	基礎実習用機器	実習 マウスガード作製のため
クワッドエースミニⅢ	QA-05	2	基礎実習用機器	実習 作業模型作製のため
ノートパソコン	PT67VGPBJA	1	視聴覚用機器	4 学年講義での使用